

令和6年  
9月  
22号

# 自立からの風 だより

発行

障害者支援施設 自立生活訓練センター

兵庫県神戸市西区曙町1070

TEL 078-927-2727

FAX 078-925-9229

Re(リ) + habills(ハビリス) + ation(エーション)

自立生活訓練センター 所長 山本 直樹



皆様、残暑厳しい中ですが、いかがお過ごしでしょうか。この「自立からの風」が皆様のもとに届く頃には、厳しい暑さが和らいてくれていることを願いながら、原稿を書いています。

思い起こせば、2024年は波乱の幕開けとなりました。元旦早々、石川県能登半島大地震、翌1月2日には、羽田空港で旅客機衝突事故とショッキングなニュースが相次いで発生し、世の中を震撼させました。毎日報じられるニュースは、暗い話題や事件が多く、混沌とした今の社会情勢を表しているように思われます。しかし、そんな中でも明るい話題があり、先日までフランスで開催されていたパリオリンピック2024では、日本人選手の活躍により金・銀・銅あわせて45個のメダルを獲得し、日本中が歓喜に包まれました。また私たちにとって身近な話題では、コロナ禍で長らく休止していた「総合リハ盆踊り大会」が5年ぶりに開催され、皆様と楽しいひとときを過ごすことができました。元々、総合リハセンターの恒例行事だった盆踊り大会を再開し、以前のように皆様との交流を深めることができたことは、本当に感慨深く、私たちの日常を取り戻すための大きな一歩になったと実感しています。混沌とした今の社会情勢においても、少しずつですが、元の姿を取り戻りつつあるように思う今日この頃です。

そんな私たちを取り巻く社会の現状を重ね合わせて、今回、本文のタイトルをRe+habillis+ationとしました。これはリハビリテーション(Rehabilitation)の語源といわれる単語の集合体で、Re(再び) habillis(適した・ふさわしい) ation(～にすること)という意味だそうです。つまりリハビリテーションとは、「再びふさわしい(適した)状態になるための過程のすべて」ということを表しているのです。

社会復帰を目指し、自立生活訓練センターで日々の訓練プログラムに励まれている皆様の姿を拝見していると、“ふたたび、ふさわしい状態(自分)”になろうとする強い意思が伝わってきます。なかなか思い通りにならないことや紆余曲折することがあると思いますが、日々の努力を積み重ねて、自分自身の目指すゴール(目標)にたどり着けるよう、挑戦を続けて下さい。そんな皆様のことを、我々、職員一同は、いつも応援しています。そして、皆様が“ふたたび、ふさわしい目標”に自信を持って到達できるよう、きめ細かい利用者本位の支援を続けて参ります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



# 新規プログラム紹介

今年度より新しいプログラムを追加しました。

## ロード訓練B

体力持久力や移動能力が一定以上向上した利用者に対して更なる能力向上を目指したプログラムです。まだまだ暑い日が続く中、皆さん汗だくになりながらも頑張っって訓練に参加しています。





# 防災訓練

3月12日(火曜日)  
午後から防災訓練を実施しました。

今年初めての防災訓練を実施しました。今回は夜間想定  
の訓練ということで自立生活訓練センターだけでなく、のぞみ  
の家や県立リハビリテーション中央病院からの職員も応援に  
駆けつけてくれました。2024年、日本では1月1日の能登半島  
地震をはじめ震度5以上の地震が何度も発生しています。いつ  
地震があってもおかしくないと常日頃から危機感を持ち、いざ  
という時のための準備をしておきましょう！





# 2024年前半の思い出

今までの思い出を  
振り返ってみましょう!





# 障害者スポーツ大会

2024年5月26日と6月9日  
「第63回神戸市障害者スポーツ大会」が開催されました。

5月26日のフライングディスク競技と6月9日の陸上競技に自立生活訓練センターから合計15名の利用者が参加し、好成績を収めることができました。本当にお疲れさまでした。特に陸上競技参加の利用者は雨天ということもあり大変だったと思います。今回参加した利用者うちの3名は、全国障害者スポーツ大会に出場する予定です。応援よろしくお祈いします!!





# 盆踊り大会



8月2日には総合リハビリテーションセンターの敷地内にて社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団設立60周年を記念した盆踊り大会が開催!!

自立生活訓練センターからは焼きそばを出店しました。またカラオケ大会に参加する利用者もおり表彰されています。





## 新任・異動 職員紹介

みなさん、これからもよろしくお願ひします!



今年度の4月より自立生活訓練センターに配属になりました、坂本珠悠です。まだまだ分からないことが多いですが、より良い支援を行えるように頑張ります。これからどうぞよろしくお願ひします。

支援員 坂本 珠悠

今年度4月よりリハビリテーションセンター内救護施設のぞみの家から異動してきました。支援員の高谷です。新しい環境で慣れないことも多いですが、皆様の生活をサポートできるよう努めたいと思います。よろしくお願ひします。



支援員 高谷 洋子



この4月より、2階支援員として勤務させて頂いております内野貴子です。今まで経験のない職種で日々勉強の毎日ですが、利用者の方々の社会復帰に向けて少しでもお力になれるよう頑張りたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

支援員 内野 貴子

今年度4月よりリハビリテーション中央病院から異動してまいりました、管理栄養士の樋口です。利用者の皆様が目標に向かって健康な体で訓練に参加できるように食事・栄養面から支援させていただければと思っています。精一杯頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



管理栄養士 樋口 舞奈



# 新任・異動 職員紹介



今年度4月よりリハビリテーション中央病院から異動してきました、看護師の藤井です。利用者の皆様が安心して訓練に取り組めるよう、精一杯頑張りたいと思っています。不安なこと等ありましたら、お声かけいただけると嬉しいです。よろしくお願いいたします。

看護師 藤井 純子

作業療法士の松前めぐみです。2024年3月末までリハビリテーション中央病院に勤務していました。病院を退院して、社会復帰に向けて頑張る利用者の皆さまの支援ができることを楽しみにしています。目標達成に向けて一緒に頑張りましょう。

作業療法士 松前 めぐみ



今年度4月よりリハビリテーション中央病院から異動となりました、理学療法士の一杉です。新しい分野を学べる機会を頂いたため、中央病院で学んだ知識と合わせてさらに深めていき、より良い支援が出来るように頑張ります。よろしくお願いいたします。

理学療法士 一杉 俊

## 編集後記

まだまだ暑い日が続く中、利用者の体調不良には十分に気を配り、復職や自宅復帰などそれぞれの目標を達成できるよう、更なる能力の向上を目指し支援していきます。

支援員 横山 知輝

## 施設のご利用について

### 随時

ご相談・ご見学対応しております。

下記まで  
お問い合わせください

TEL 078-927-2727

FAX 078-925-9229

Web

<https://hwc.or.jp/jiritsu/>